

ぼくのグローブへ

ろ年間ありがとう。ぼくはろ年まから野球を始めました。

その時出会ったのが君だったね。ぼくは本当は新品のグローブがよかったけど、

お母さんが持つてきたのはだれかが使ったお下がりでしてした。

じつはぼくは君を見て誰かが使ったお下がりはいやだなと思っていったんだ。

あまりよろこばなかった。ぼくも見てお母さんが

このグローブは前の持ち主の方がとても大切にしていた物よ。手入れをさされて

大切にされた物は新品以上の価値があるんだよ。と教えてくれました。

それを聞いてがんばろうと思いましたが、ぼくが思っているかびました。

はじめて君を手にしたのは、ナイスキッチしているときもエラーしてしまったりも、

君とならどんな球でも取れると感心しました。

あれからろ年間イメージどおりナイスキッチしたときもエラーしてしまったりも、

天気のとまきも雨のとまきも一緒だったね。

最後にやぶれて使えなくなってしまうた君。

これがうちは家でぼくのことを見守っていてね。

ぼくはこれからも野球をがんばるからね。

心より